

表現の汗をかけ！

プレゼン甲子園2004

10月31日(日) 12時30分～
大阪学院大学 (12時受付開始)

参加校：上宮高校・啓光学園高校・向陽台高校・信愛女学院高校・精華高校・羽衣学園高校・プール学院高校

テーマ：一億円を世のため人のために使うとしたら

大勢の人に分け与えるには足りない1億円。けれども少数で使うには多すぎる1億円。この1億円を世に役立てるためにはどう使えばいいのでしょうか。ふるさと創生1億円事業にも似た今年のテーマ。この難題に、7校の高校生チームが挑戦します。5回のセッションできたえた発想力・表現力・コミュニケーション力をご覧ください。世界中が幸せになるプランが登場するかもしれません。



画像は2003年度のものを使用しています。

第2回目を迎える「ICTプレゼン甲子園」。ICTプロジェクトは、大阪私学教育情報化研究会主催のワークショップです。6～8校の生徒と1校の教員が、プレゼン能力の向上を目指して、独自のセッションを重ねてきました。プレゼン、というと「説明し説得するテクニックだ」と思われるかもしれませんが、ICTではテクニックだけにたよらず、「自分らしさを素直に出しながら、人に話をすること」を大切に考えています。

お席は十分にございますので、どうぞお誘い合わせのうえ
ご来場ください。お待ちしております。